

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年10月31日
【会社名】	株式会社トクヤマ
【英訳名】	Tokuyama Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役 社長執行役員 幸後 和壽
【本店の所在の場所】	山口県周南市御影町 1 番 1 号
【電話番号】	(0834)34-2055
【事務連絡者氏名】	経営サポートセンター 経理担当課長 末岡 和正
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 1 号 霞が関コモンゲート西館
【電話番号】	(03)6205-4810
【事務連絡者氏名】	経営サポートセンター 財務担当課長 藤田 浩暢
【縦覧に供する場所】	株式会社トクヤマ東京本部 (東京都千代田区霞が関三丁目 2 番 1 号 霞が関コモンゲート西館) 株式会社トクヤマ大阪支店 (大阪市北区中之島二丁目 2 番 7 号 中之島セントラルタワー) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社の財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

平成26年10月31日(当社取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

1) 連結決算

当社は、連結子会社であるTokuyama Malaysia Sdn. Bhd.(マレーシア サラワク州)の多結晶シリコン工場・第一期プラント(年産:6,200トン)の製造設備に関して、事業計画の見直しに伴い、減損の兆候が認められることから、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、減損損失748億20百万円、事業計画の見直しに伴う関連費用112億7百万円、合計860億27百万円を、当第2四半期連結会計期間において、特別損失に計上しました。

2) 単独決算

上記に伴い、保有する子会社株式について実質価額が著しく下落することから、当社は関係会社株式評価損として866億43百万円を特別損失に計上しました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

1) 連結決算

平成27年3月期第2四半期の連結決算において、減損損失748億20百万円、事業計画の見直しに伴う関連費用112億7百万円、合計860億27百万円を、特別損失に計上しました。

2) 単独決算

平成27年3月期第2四半期の単独決算において、関係会社株式評価損として866億43百万円を、特別損失に計上しました。

以 上